

第三十九回 ふくおか「万作の会」

野村万作

大曲 金岡を演じる



素囃子「男舞」

おとこまい

小舞「田植」

たうえ

狂言

鍋八撥

なべやつぱち

狂言

金岡大納言

かなおかだいなごん



野村万作



野村萬齋



野村裕基

2026年

1月9日(金) 17:30 開場 18:30 開演

10日(土) 13:00 開場 14:00 開演

大濠公園能楽堂

福岡市中央区大濠公園1-5 TEL:092-715-2155

椅子席:13,000円(税込) 栈敷席:10,000円(税込)

問合せ/チケット販売

ノマ企画 <http://nomakikaku.com>

TEL:092-781-1267

団 Produced by Noma Kikaku

野村万作

大曲 金岡を演じる

二〇二六年 九日(金) 開演 午後六時半

一月 十日(土) 開演 午後二時

素囃子「男舞」(おとこまい)

大鼓 白坂 信行
小鼓 幸 正佳
笛 森田 光次

小舞「田植」(たうえ)

深田 博治 地謡 高野 和憲
中村 修一
岡 聡史
内藤 連

能「賀茂」の替間「御田」(「田植」の名で本狂言としても演じられる、五穀豊穰、子孫繁栄を祈りながら田植神事をする狂言)の中の舞を、狂言小舞として独立させたもの。

田植の音頭を取る神主と早乙女たちの、艶なやりとりが謡われます。

狂言「鍋八撥」(なべやつぱち)

野村 萬斎 野村 裕基 石田 幸雄

所の目代が新しく市を立てるのに際し、一番最初に店の場所をとった者をその市の代表と認め免税するという高札を出す。それを見て夜明け前に一番乗りした羯鼓売りが、ひと寝入りしていると、一足遅れて浅鍋売りがやってくる。先を越された浅鍋売りは、羯鼓売りの傍ら割り込むように寝入る。目を覚ました羯鼓売りは、一番乗りをめぐり浅鍋売りと争いを始め、目代が仲裁に入るのだが…。

羯鼓売りと浅鍋売りと、どちらに軍配が拵がるのでしょうか。二人の掛け合いと身体技術にご注目下さい。

狂言「金岡 大納言」(かなおかだいなごん)

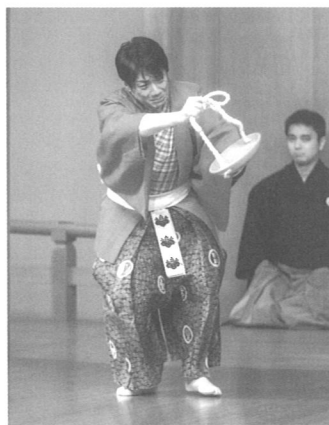
野村 万作 飯田 豪 地謡 野村 萬斎 深田 博治 中村 修一 内藤 連

絵師・金岡が洛外をさまよい歩いていると聞いた妻が夫を探しに行くと、金岡が乱心の態で謡いながらやってくる。理由を聞く妻に金岡は、絵を描きに宮中へ上った折、出会った美しい上臈(女中)の面影が忘れられないと言う。妻は呆れながらも、妻の顔に得意の技で彩色し、かの上臈に似せてみては、と勧める。早速絵筆をとる金岡だが…。

江戸前狂言屈指の大曲。前半では狂おしい恋慕を舞歌で表現します。「大納言」の小書(演出)により、常の装束から指貫翁烏帽子といういでたちに変わり宮廷画家としての金岡が強調され、カケリという狂気の所作が加わります。



撮影者：政川慎治



主催 ふくおか「万作の会」

協賛 久原本家 茅乃舎・舶来品のレイメイ・積水ハウス(株)福岡支店・志賀設計・日本航空・西日本鉄道株式会社
九州旅客鉄道株式会社・西鉄グランドホテル

企画・プロデュース ㊦ノマ企画

総合お申込みお問い合わせ

ノマ企画 内
ふくおか「万作の会」事務局

〒810-0062 福岡市中央区荒戸2丁目5-9-701

TEL 092-781-1267

FAX 092-781-1268

✉ info@nomakikaku.com

受付/10:00~18:00 土・日・祝 休

■チケット販売所

電子チケットぴあ(<https://t.pia.jp> [Pコード536-507])
ノマ企画

- 一般チケットの発売は10月13日(月・祝)からとなっております。
- お客様のお申込みは、小学校高学年以上とさせていただきます。
- チケットの払い戻しはおことわり致します。

※演目・配役は止むを得ず変更する場合がございますが、その場合は、ご了承下さいませよう願致します。